



# 九条の会

九条の会奈良県ネットワーク運営委員会  
 発行責任者 佐川愛子  
 ✉ nara9jyonokai@gmail.com  
 ☎ 090-9885-9756  
<http://blog.goo.ne.jp/9naranet>  
<http://www.nara9jyonet.com>  
 25号 2018年11月25日発行



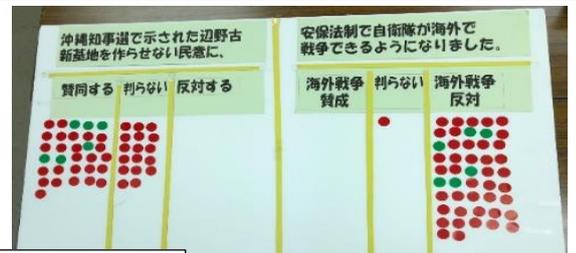
自民改憲案次の国会に提出  
 反対 48.3% 賛成 42.9%  
 (10月13・14日産経・FNN調査)  
 奈良九条ネットワーク署名数  
 17,569筆 (11月22日現在)

九条の会・平群 信貴山安倍9条改憲 NO! 署名活動 10月21日



10月25日2時から近鉄奈良駅前で「9条を知らせたい」がシール投票を実施。「安倍法制で自衛隊が海外で戦争できるようになりました。海外戦争に」「反対」が47名中46名、「賛成」は0名。修学旅行中の高校生も参加。「絶対反対よ」と電車の時刻とにらめっこしながら署名も。「沖縄知事選で示された辺野古新基地を作らせない民意に」賛同すると答えた人は48人中31人、判らない人が17人、反対の人は0人。若者の参加が嬉しく対話も出来ました。

生駒九条の会は10月19日に6月以来の3時間のロングラン！を 生駒駅でのべ35人が参加で実施。3000万署名を137筆、核兵器廃絶署名は123筆。沖縄知事選で玉城さんの圧勝や安倍改憲シフト改造内閣発足、片山議員の口利き疑惑、臨時国会に安倍9条改憲案を出すなどの安倍首相の強硬発言。緊迫した情勢の変化もあり市民の関心も高くいつも以上に進んで署名をしてくれる人が多い。若い高校生たちとも積極的な会話が。二つの署名をそれぞれ19筆も集めた「署名の達人」が二人も。11月3日は「文化の日」、「憲法公布記念日」で全国で「憲法9条守れ！憲法改悪反対！アベ政治を許さない！」声が響き渡りました。生駒でも定例の3の日行動。「アベ政治を許さない！」「安倍9条改憲NO!」スタンディング宣伝を15名で行い、3000万署名は3427筆になりました。沖縄の闘いに学び、「諦めない」をモットーに不屈の心意気でがんばりましょう。



平城ニュータウン九条の会は11月9日3時から高の原駅前で街宣署名活動。下校中の高校生や乳母車を押したお母さんや買い物帰りの主婦など通行人に3000万人署名をお願いしました。今までと違って高校生や若い方々が自ら署名。署名は22筆でした。

香芝憲法セミナー  
 憲法九条と日米安保  
 来朝首脳会談と北東アジア日本のこれから  
 日時 12月8日(土)午後2時～  
 会場 中央公民館3階会議室(先着100名)  
 第1部 午後2時～ 文化行事 無料  
 第2部 午後3時～ 記念講演  
 主催 香芝九条の会  
 電話 090-1220-7112

とみなん歴史ウォークのご案内  
 11月30日学園前駅集合9時または橿原神宮前東口10時集合  
 北飛鳥の歴史の道を歩きます。軽寺跡や軽島豊明宮跡。日本の仏教の古地といわれる石川精舎跡や向原寺。発掘調査で我が国最初の時計の漏刻が見つかった水落ち遺跡や飛鳥寺にも足を延ばします。問い合わせ先：0742-44-1877 石濱さんまで

山本由美・和光大学教授を招いて  
 王寺町の義務教育学校についての学習会：ご案内

日時：11月23日(金・祝)  
 午後2時～4時  
 場所：泉の広場公民館(資料館併用) 二階AB室

「第14回まほろば平和音楽祭」が9月1日、河合町まほろばホールで開催されました。今回のゲストは中国琵琶の親子奏者競演ということもあり、また小・中学生が中心となった箏と尺八の合奏も演じられるということで、チケットも1031枚販売。当日は若い人々も多く参加者は740名となりました。

実行委員会特別企画の朗読：絵本“よしこがもえた”では戦争の悲惨さの切々としたお話に「憲法9条を守らねばと強く思った」との感想が。また毎年恒例のロビー企画では、「～子や孫たちに平和をつなぐ戦争展～（展示ボード A2判15枚+戦争中の遺品・資料展示）大阪大空襲の写真など」が来場者の大きな関心を引き、若い人々にもっと見てもらいたいとの声がありました。会場では3000万署名とヒバクシャ国際署名も行われ、43名分集まり、カンパも寄せられました。



**広陵九条の会**広陵町民の会憲法カフェは広陵中央公民館で38名の参加者を集めて開催。

念仏者9条の会 光徳寺 藤満智徳住職の講演「憲法9条は仏様の願い」を聴きました。戦中、お寺さんが戦争に反対せず積極的に加担した反省のもと念仏者9条の会が出来た。戦争の3大加担者は 巡査、校長、住職であった。植木等の父親植木徹誠は住職として出征兵士の前で「戦争は集団殺人」「卑怯でも生きて帰ること」「人に当たらないように鉄砲を撃つこと」を説くが僧籍剥奪となった。お釈迦様の教えは「全ての者は暴力に怯え、全ての者は死を恐れる。己が身に引き比べて殺してはならぬ、殺さしめてはならぬ。 例え自衛の為であっても殺し合いをしてはならぬとの教えである。 暴力が暴力を生む。靖国神社参拝時に感謝の言葉を出す、これは「ありがとうございます、又、国民の皆様戦死してください」と祈っており、「戦死させてごめんなさい」という謝罪する意図はない。

**「第14回憲法まつり」**が11月3日JR奈良駅前で開催。「原発問題」「洗剤問題」「農業問題」「憲法問題」「ジェンダー問題」など展示や署名活動などで市民に訴えていました。国会議事堂前に18000人が結集した**「止めよう!改憲発議11・3国会前行動」につながるスタンディング**を2時から30名が参加。九条を知らせたい、小さい九条の会、平和を求めらるおばちゃんの会、肉球新党、戦争を許さない熟年の会、登美ヶ丘九条の会など市民が集まりました。ある市民は「私達が意見を表明しなくなったら、民主主義は死滅するんだ!」と参加。**登美ヶ丘九条の会**が行っていた安倍改憲 NO!3000万署名は44筆集まりました。シール投票は「自衛隊の海外戦争反対」が42名中38名、判らないが4名、賛成は0名。奈良県初のストリートビューも上映されました。



**生駒九条の会**は10月14日1時半から4時半までたけまるホールで生駒憲法学習会・第3回意見交流会が行われ48名が参加。意見交流会では「9条に自衛隊を書くと行政権力に軍事権力が付与され軍事権力の暴走」「沖縄の知事選勝利に学ぼう」「参議院選で野党共闘、候補者を一本化し自民を敗北させれば改憲も阻止可能」「知人・友人への署名のとりくみ」など出されました。

(前田先生講演から)

「**9条に自衛隊を書き込んだ**場合、行政権力が軍事権力という巨大権力を公然と手にするという。国民は災害救助を見て自衛隊に感謝の念を持つが、自衛隊は戦争になれば米軍の指揮下に入る。(日米密約)」「しかし、現行の9条は、自衛隊に対する米側からの軍事的要求を拒否する歯止めの役割を果たしてきたが、(9条に自衛隊を書き込めば)これがなくなる。」

「**緊急事態条項**は大規模災害時に限定だから心配ない、というごまかし。緊急事態発令時は行政が巨大権力となり、政府批判の自由など基本的人権は否定され、それは独裁への道。

「**教育無償化**」は、維新と国民への甘い誘い。国民の教育権を奪い、国家のための人づくりへ、は必至。「教育権は国家にあり、国民にはない」が自民の本音。

「**合区の解消**」国会が最近、勝手に合区を決めたこと。なぜ憲法にまで書くか? 自民候補を復活させるための党利党略の極み。